

高齢者疑似体験を行いました。

2018年6月19日(火)

5年生のあけまち学習（総合学習）ではボランティア・福祉について学習しています。今回は、かがわ健康福祉機構長寿社会部の方に来ていただき、高齢者疑似体験を行いました。ヘッドホンや特殊眼鏡、サポーターやおもりなどを付けて高齢者になりきり、日常生活で行う動作を試してみました。子どもたちからは「うでや足が上がりにくかった。」「びんのふたが開けにくかった。」「声が聞こえづらかった。」という声が聞かれました。また車いす体験では、乗っている人の気持ちになって押すことが大切だと学びました。活動後には「お年寄りの大変さがわかったので、できることがあれば手伝いたい。」「おじいちゃんやおばあちゃんに感謝したい。」などの感想がありました。子どもたちにとって大変貴重な経験になりました。

